

12億3788万円、前年比1350万5千円、1.1%の減。

歳入では、後期支援金分と介護保険分の収支バランスの不均衡解消を軸とした税率改正による2億7212万円、前年比1390万円の減。国庫支出金3億653万7千円、保険基盤安定繰入金等の一般会計繰入金は1億422万1千円、基金繰入金が4200万円など。歳出では、保険給付費7億6460万8千円、後期高齢者支援金1億8547万4千円、共同事業拠出金1億5209万4千円など。

問

外国籍の被保険者の取扱いは。

答

12月の転入者は約200人で、冬期間だけの滞在の方が多く、有効期限を短くした保険証の発行や、保険料は期別納付ではなく一括で納付、転出の際に精算する等の方法により対応。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第24号 平成26年度白馬村後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出予算総額を7510万円、前年比690万円、10.1%の増。

歳入では、後期高齢者保険料5338万7千円、保険基盤安定繰入金2044万7千円など。歳出では、後期高齢者医療広域連合負担金7384万4千円が主なもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第25号 平成26年度白馬村公共下水道事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を6億6757万6千円、前年比2986万6千円、4.7%の増。

歳入では、分担金及び負担金で245万4千円、使用料1億9020万8千円、一般会計繰入金3億1900万円、村債1億2650万円など。歳出は、下水道費は1億6297万9千円で、建設費のうち、東部地区統合事業の舗装復旧工事負担金1500万円、浄化センター長寿命化計画実施設計委託料1800万円、公債費5億459万7千円など。

問

負担金滞線分調定額、前年より大幅な減額理由は。

答

不納欠損処分されるものは差し引き、過去の徴収率や納付誓約等を加味し算出。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第26号 平成26年度白馬村農業集落排水事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を527万6千円とし、東部地区公共下水道統合により、前年比2924万6千円、84.7%の減。

歳入は使用料81万2千円、一般会計繰入金440万2千円など。歳出は、公債費261万1千円、施設維持管理費259万4千円など。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第27号 平成26年度白馬村水道事業会計予算

損益勘定は、収益は3億1994万5千円、費用は2億8327万円で、3667万5千円の経常利益

を計上。資本勘定は、収入は999万2千円、支出は9895万2千円を計上。資本的支出が資本的収入に対して不足する額8896万円は、損益勘定留保資金等で補てんするもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

総務社会委員会

スノーハープ改修 辺地整備計画変更

●議案第1号 白馬村辺地対策総合整備計画の変更

スノーハープ施設の駐車場の拡張、コースの一部を舗装化等の整備をすることにより、多様な競技種目、スポーツ観光及び健康スポーツに対応できる施設にグレードアップすることで年間を通じた施設利用者の増加を図り、地域経済の活性化を促す計画。

▽委員多数の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第4号 白馬村地域情報化施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

消費税増税に合わせ、ケーブルテレビ利用料及び施設利用料を値上げするもので、一般利用料1600円が1645円とし、施行日は6月1日からとするもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第5号 白馬村特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例

新たに設置される「子ども子育て会議」「白馬村ごみ処理対策委員会」「白馬村観光地経営計画策定委員会」の委員の報酬額を定めるもの。

委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第8号 白馬村国民健康保険条例の一部を改正する条例

後期高齢者支援金と介護納付金の支出超過を是正するために、介護分と後期分の保